

高速道路拡張工事 説明会②
(文責) 原田 浩明



9月29日の説明会

台風24号が四国に接近していた9月29日、前日に引き続き、松山自動車道付加車線試行設置事業説明会が三秋集会所にて開催されました。今回も前回8月8日の説明会にて、当がそれぞれ説明に当たっていました。全体としては、前日より議論は深まったものの、今回も住民から厳しい質問が挙がり、回答に苦慮する場面もありました。それらについては、個別対応というふうになりました。

発掘せよ！ 地域資源と自生蓮根
(文責) 原田 浩明
高速道路が頭上へ走るという池に、蓮根が自生しているとの情報を得て、当新聞スタッフはその現場に急行。一面、蓮の葉に覆われたその池は、まさに蓮根のワンダーランド。これは将来、三秋の観光地になり得るのではないかと、早速、観光地化に向けた動き



鳥谷上池の自生蓮根群

を開始。当該池管理者並びに関係者からの承諾を頂き、試し掘りを行いました。この掘りにより、多数の蓮根の存在を確認出来た。蓮根の存在を踏まえ、集落活性化事業（愛媛県）で取り上げることを提案。実際に試すことで、愛媛大学の笠松先生をはじめとする、ひめ地域政策研究センターの職員の方をお招きし、その約3週間後の11月6日に、蓮根掘り体験を行いました。みんな泥まみれになりましたが、掘り出した蓮根を女性陣の手やおでん等に調理し、自生蓮根料理を食べながら地域資源について議論



10月18日の試し掘り

根独特の食感や味を確かめながら、地域資源としての蓮根の価値や、この蓮根を絡めた、集落活性化モデル構築事業の今後の動きについて議論しました。また、この日は愛媛新聞社の記者による取材もあり、大変盛り上がり、この日は愛媛新聞朝刊第1面に掲載されました。



蓮根料理を食べながら地域資源について議論

11月6日の蓮根掘り体験

明神登山ふたたび
(文責) 原田 浩明
これまで2度チャレンジしたが、何れも山頂から三秋方面への下山を果たせておらず、三秋登山ルートを確認するに至っていません。



明神山中腹から望む伊予灘

目の正直である今回は、万全の準備をして大寄畔からスタート。途中、崖崩れや倒木等もあつたので、予定より早く山頂に到着。さて、ここから本番、昨年、時間の都合上断念した水之明神社祠跡から、三秋方面へ下山を開始。途中、石鎚神社の分社と思われる祠を発見。それまで、周りの山々の木々が覆われて、このことが出来なかったが、この祠の周りだけは、木々がなく、開けており、青く美しい伊予灘を望むことが出来た。そして残り300mを切った辺りから、藪が異常に深くなったので、我々の行く手を阻む。



山頂にある水之明神社の祠跡



今回発見した石鎚神社分社の祠

秋祭り神輿
(文責) 稲多 早苗
10月14日(日)、秋晴れの中、今年も子供神輿が無事に出発しました。中学生7人、小学生8人と未就学児の「わっしょい」という元気な掛け声に、私もワクワクと胸が高鳴りました。地域のみなさまの支えもあり、少ない人数でしたが、14時過ぎに



三秋を練り歩く子供神輿



大人神輿稲荷神社境内にて

敬老会に思う
(文責) 吉岡 峰子
は全戸を回り切りました。更に進めず困難を極める。そんな中、とくにかく下り、何とか白晝の前に、三秋へ下山成功。か白晝からの登山ルート復活に一筋の光が見えた。

日暮れは刻々と迫るが、中々前に進めず困難を極める。そんな中、とくにかく下り、何とか白晝の前に、三秋へ下山成功。か白晝からの登山ルート復活に一筋の光が見えた。

しおかぜ運動会
(文責) 稲多 早苗



みんなでオーエス!

9月2日(日)、潮風運動会が開催されました。昨年、三秋が初の総合得点1位に輝き、開会式では優勝旗返還を再びし、今年もあの喜びを、競技を楽しむ、応援し合い、全力を出して頑張りました。最後の種目、世代間交流リレーを迎えた時点で、三秋は3位以下でした。もうダメか、という気持ちで、選手は吹き飛ばすようなリレーで1位に輝きました。おめでとうです。

スポーツ大会を終えて
(文責) 原田 夏子



レクハレ参加者

10月21日、日曜日に、北山小学校体育館で、地域のレクハレ大会が開催されました。今回は、男女混合という形で、私たちが初めて体験をした。地域の皆さんと、親睦を深める良い機会になりました。とても楽しくプレイできて良かったです。次の週の10月28日には、同じく北山小学校運動場で、グラウンドゴルフ大会が開催されました。こちらの大会は多くの方が参加され盛り上がりました。我が三秋から2チームが参加するという事で、皆さん張り切っていました。皆さんいろいろなスポーツ大会の参加者が少なくなってきた昨今には珍しい光景です。これからも地域でいろいろな行事、イベント、スポーツ大会などあると思います。皆さん楽しんでほしいと思います。



グラウンドゴルフ三秋Aチーム



グラウンドゴルフ三秋Bチーム

熱盛せい熱盛せい!
(文責) 原田 浩明
11月の亥の日、2つの組(3日折月、15日下三秋)それぞれ



参加者全員で記念撮影



集荷場での防災訓練

みあき防災避難訓練
(文責) 谷本 和之



西願寺での防災訓練



グループに分かれてワークショップ

2018年12月2日(日)朝7時から三秋地区にて防災避難訓練が行われ、住民61名が参加しました。放送下ラブルがあるにも関わらず、住民は落ち着いて避難することができました。各自点呼を取り、全員が安全を確認されたのち、布1枚と棒2本を使った簡易担架の作成方法と実践の講習を受けました。

愛媛の伝統食とは
(文責) 原田 夏子



最後にまとめの発表

やというものは何か、ということの説明して頂き、その後、3グループに分かれて、みやについて自由に議論していました。いすみやの歴史や、南子、中子、東子によって、材料が違ってはいますが、最近では食べられなくなったのか、この伝統食を残すべきか、どのように残していくか、良いかなどを話し合いました。最後に3つのグループがそれぞれ話し合ったことを発表し、次回につなげるという形で終了しました。この会を通じて、人それぞれ考えが違ったり、いすみやを美味しいという人もいれば、不味しいという人もいたりして、自分の考えが正しいとは限りません。これも勉強になりました。これからもこのような会があれば、積極的に参加していきたいです。



参加者全員で記念撮影



下三秋の亥の子

